

# 天文学将来計画について

天文学研究連絡委員会  
将来計画小委員会

昭和54年6月18日、天文学研究連絡委員会開催の機会に、将来計画小委員会も併せて開かれ、次のような申し合せがなされた。

1. カードによる意見の収集と公開討論会の結果（天文月報本年7月号、8月号参照）に基づいて、(i) 望遠鏡 (ii) 国際協力 (iii) 研究体制 (iv) 天文教育の4つの柱に重点を置いて検討する。
2. 特に (i)(ii)(iii) に関連して、次期大・中型地上光学（赤外も含む）望遠鏡の問題、大気圏外観測の問題（中核研問題も含む）は早急に煮つめる必要があり、遅くとも来年度末までに具体的ヴィジョンをたてる。その際少し長い期間にわたる視点に立って(ii)の具体策も考える。
3. 各項目は総合的な検討を必要とするため、中心的

組織としての研連将来計画小委員会を拡充強化する。さし当りの必要に応じて、山下（泰）、川口、松本（敏）、鰐目、杉本、田中（靖）、松岡、平山（淳）の8氏をまず加える。なお今までの小委員は海野（委員長）、弓、古在、小田、小暮、高窪、森本、奥田、小平。

4. (iii) (iv) などの点も含めて、天文学振興のための文書を作成するかどうか、小暮委員を中心に検討してみる。

第2項の作業に当っては学問的課題の整理から始めて既出の提案を検討すること、できるだけ広範囲の情報交換を計ることが望まれた。なお、次回の小委員会の作業日程は秋季の学会の機会を利用する予定である。

（文責 連絡係 小平桂一）

わが国唯一の天体観測雑誌

## 天文ガイド

定価280円(〒45円) 79-10月号・9月5日発売!

### ●10月号のおもな内容

- ★ボイジャー2号が木星に到達し、木星の衛星の写真を送ってきました。表面の珍らしい地形が見られます。解説は、宮本正太郎先生です。
- ★亡くなったラインムート氏の業績と小惑星天文学について、広瀬秀雄先生の解説。
- ★つい最近、京都大学工学部が開発した流星望遠鏡のわかりやすい紹介——加藤進先生。
- ★天体望遠鏡は少し大きくなると、南北方向に動く軸も自動化すると楽です。——川村幹夫さんの工作。
- ★ほかに、フランス・アストロ通信、スカイラブのまとめ、新星と超新星、星空への招待の報告……………など

新刊案内

### 星のポケットブック

一星を見る手引き  
●平沢康男編/B7判・128ページ・定価400円発売中

### 手づくり天体観測所

作例集 ●天文ガイド別冊/定価950円・発売中

### ★☆びんなっ☆★★★★★ PINUP 天体写真 星空散歩

●定価1,200円・発売中  
〈B5判カラー16枚、白黒16枚〉

### 35mmカメラによる写真星図

撮影者—大友 哲、平林茂人、広瀬洋治、清 貞雄、若林 肇、七尾一弘、武藤一雄、柳原幸雄 ●A4変型判・96ページ  
定価2,300円・発売中

### 見ておもしろい 星雲・星団案内

●大野裕明著/B6判・118ページ・定価700円・発売中

### ポータブル赤道儀 —天文ガイド編

★天文工作室  
●B5変型判・定価1,000円発売中 の作り方

誠文堂新光社

東京都千代田区神田錦町1-5  
振替東京6294 電話03(292)1211